秋田大学 **鉱山学部 土木工学科** **同窓会規約**
工学資源学部 土木環境工学科

第1章 総則

- 第1条 本会は秋田大学鉱山学部土木工学科・工学資源学部土木環境工学科同窓会と称する。
第2条 本会は本部を秋田市手形学園町1-1、秋田大学内に置く。
第3条 本会は事務局を置き会務を運営する。

第2章 目的

- 第4条 本会は会員相互の親睦を厚くし、母校の発展に資し、在学学生の幾分かの力となることを目的とする。
第5条 本会は次の事を行なう。
1 会員名簿の作成。
2 学内の近況報告。
3 その他適宜の事項。

第3章 会員

- 第6条 本会は次の会員をもって組織する。
1 正会員
秋田大学鉱山学部土木工学科及び工学資源学部土木環境工学科の卒業生、及び秋田大学大学院鉱山学研究科土木工学専攻及び工学資源学専攻土木環境工学専攻の修了生。
2 特別会員
工学資源学部土木環境工学科の教職員および理事会において承認を得た者。
3 名誉会員
秋田大学鉱山学部土木工学科及び工学資源学部土木環境工学科を退官した教職員。
第7条 正会員は会費を毎年納付するものとする。会費年額は別に定める。

第4章 役員及び顧問

- 第8条 本会は次の役員を置く。
1 会長1名
会長は総会において選出されるものとする。会長は本会を代表し、会務を総括する。
2 副会長若干名
会長の推薦により総会の承認を経るものとする。但し1名は女性部会長とする。副会長は会長を補佐する。
3 事務局長1名
理事会の推薦により正会員中から選出され、会長が委嘱する。
4 監事2名
総会において正会員より選出されるものとする。監事は本会の資産及び業務の状況を監査する。
5 会計1名
理事会の推薦により総会の承認を経るものとする。会費の支出を管理する。
6 会計監査2名
総会において正会員より選出されるものとする。任意に会計監査を行なう。
7 常任理事5名
総会において選出されるものとする。
8 理事各期1名以上3名以内
各期の推薦により選出され総会において承認されるものとする。
第9条 役員任期は2ヶ年とし再選を妨げない。補欠として就任した役員任期は前任者の残期間とする。
第10条 前会長、元会長及び特に総会において推薦された者を直前会長あるいは相談役とすることができる。

第5章 会議

- 第11条 本会の会議は次の通りとする。
1 通常総会
通常総会は正会員によって構成し2年に1度開催され、収支予算及びその他の重要事項を議決する。
2 臨時総会
臨時総会は必要がある場合、目的事項を審議する。
3 理事会
全役員を以って構成し、3月に開催する。常任理事会務の報告及び必要事項の決定を行なう。但し、必要を認めるときは会長の発案によりこれを召集する。理事会を以って通常総会に代えることができる。
4 常任理事会
会長、副会長、事務局長、監事、会計、常任理事を以って構成し、必要事項を協議決定する。
5 女性部会
女性部会は女性正会員によって構成し、事業内容など細部は女性部会にて審議・議決する。但し正副会長及び事務局長はオブザーバーとして審議に参加し意見を述べる事ができる。

- 第12条 本会の会議は女性部会を除いて総て会長がことを招集し、議長には会長が当たる。
第13条 会議の議決は出席会員の過半数による。但し書面を以て意見を表示した者、並びに議決権の行使を他の会員に委任した者は出席者と見なす。

第6章 事務局

- 第14条 事務局長は会長の指示に従い会務に従事すると共に本会所属の文書、記録、印章及びその他の財産の保管の責任がある。
第15条 事務局において事務の煩雑が著しい場合は臨時職員を雇用することができる。

第7章 資産及び会計

- 第16条 経常費は会員の会費その他の収入を以って充てる。
第17条 本会の資産は会長名義で郵便貯金または確実な銀行貯金にする。
第18条 本会の会計を整理するため、次の帳簿を備え長く保管するものとする。
1 金銭出納簿
2 収支内訳簿
3 その他必要な帳簿

第19条 本会より金品を贈呈する場合は次の規定によるものとする。

- 1 正会員の弔慰（弔電）
- 2 特別会員および名誉会員の弔慰（弔電）
- 3 その他理事会の承認を得た事項

第20条 会長は毎年度の予算決算書を作成し、総会の承認を受けるものとする。

第21条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

附則

この規約は、昭和54年11月03日より効力を有するものとする。

附則

この規約は、昭和60年11月02日より効力を有するものとする。

附則

この規約は、平成04年6月01日より効力を有するものとする。

附則

この規約は、平成16年4月01日より効力を有するものとする。